

平成 28 年度個別学力検査・英語解答例

第 1 問

問 1 a.

問 2 c.

問 3 a.○ b.× c.○ d.×

問 4 食物となる草や木の実，飲料水が豊富にあった。(22 字)

問 5 アウストラロピテクスはいつも狩りをしていた(組織的な狩人)，すなわち「殺人猿」だと時に表現されるが，ほとんど(多く)の科学者はそのようなことはなさそうだと考えている。

問 6 果物や木の実がどんどん少なくなってきた(果物や木の実の減少が加速するにつれ)，我々は見つけられるものなら何でも食べるように適応しなければならなくなった。

問 7 to make do without a major meat component in our diets

問 8 我々の祖先のような，木の実・豆・草を中心にした食事の型。(28 字)

第 2 問

問 1 世界中の最も知識のある人々と便利に働けるときに，車で便利に行ける距離にいる人々と仕事をすることに限定する必要があるだろうか。

問 2 c

問 3 必ずしも個々の文化や言語を詳しく勉強しなくても，私たちは誰しも，第 1 言語や選択言語が自分の言語と異なる人やグループとよりよくコミュニケーションをする方法を学ばなければならない。

問 4 文化の基礎や(少なくとも)異なる国々のコミュニケーション言語〔手段〕を(幾分)学ぶこと。

問 5 d

問 6 a

問 7 [1]-a, [2]-e, [3]-c, [4]-b, [5]-d

問 8 a-×, b-×, c-○, d-○

第 3 問

問 A 問 B とともに

採点基準 以下の点を勘案して評価、採点する。

1. 語数制限に即していること。
2. 与えられた文章の趣旨を正しく理解した上で書いていること。
3. 英語の語彙及び文法、文体、句読法などを正しく運用していること。
4. 文章の展開・構成が整然とまとめられていること。
5. 解答者独自の視点や考え方などがわかりやすく論理的に示されていること。

第 4 問

問題 A 解答例

- (1) Where have you been ?
- (2) That must have been awful !
- (3) I know, but I just don't understand.
- (4) Let's hope this will change.

問題 B 解答例

- (1) trying to finish all the homework.
- (2) cook, clean my room, and do the laundry.
- (3) need to work part-time.
- (4) have made a lot of new friends.